

2026年1月28日

各 位

会 社 名 株式会社エムアップホールディングス  
(コード番号: 3661 東証プライム)

Fanplus、FPLトークンを活用したリアルアイテムの流通モデル実証開始  
第一弾として THE YELLOW MONKEY 結成35周年を記念した浮世絵作品「黄猿漢四人衆大首揃」  
抽選販売開始のお知らせ

株式会社エムアップホールディングス（所在地：東京都渋谷区、代表取締役：美藤宏一郎）の連結子会社である株式会社Fanplus（所在地：東京都渋谷区、代表取締役：佐藤元）は、協業パートナーである株式会社Fanpla（本社：東京都渋谷区、代表取締役：平井威充）が提供する次世代エンタメマーケットプレイス「Fanpla Market」を活用し、暗号資産『FPL』を実際の体験・流通の中で利用できる形で組み込んだ新たな流通モデルの実証を開始したことを、下記の通りお知らせいたします。

本取り組みの第一弾として、THE YELLOW MONKEY 結成35周年を記念した浮世絵作品「黄猿漢四人衆大首揃」（きざるおとこよにんしゅうおくびぞろい）を、2026年1月28日（水）より、限定100点（うちFanpla Marketにおけるトークン販売は限定20点）の抽選販売にて受付開始いたしました。

記



【取り組みの背景】

— ファン体験と価値循環を支える新しい仕組みへ —

Fanplusはこれまで、ファンクラブ運営や公式ストアを通じて、アーティストとファンをつなぐ体験や公式な流通を設計してきました。一方で、リアルなアイテム、作品においては、真贋の証明や来歴管理、正規ルートでの二次流通が難しいという課題が存在してきました。

また、Web3や暗号資産の分野では、「投機的に捉えられやすい」「日常的な体験と結びつきにくい」といった課題も指摘されています。Fanplusでは、こうした状況に対し、トークンを目的化するのではなく、実際の体験や価値ある流通を支えるための手段として組み込むことが重要だと考えています。

本取り組みは、リアルな体験やIPの価値を起点に、トークンが自然に使われ、循環する構造を実装する試みです。※なお、本作品の販売および提供主体は当該IPの権利者側であり、当社は本取り組みにおいて、流通構造および体験設計の実証を担っています。

## 【今回の取り組みの構造】

### — リアル × NFT × トークンによる価値循環 —

本取り組みでは、以下の要素を一体で設計しています。

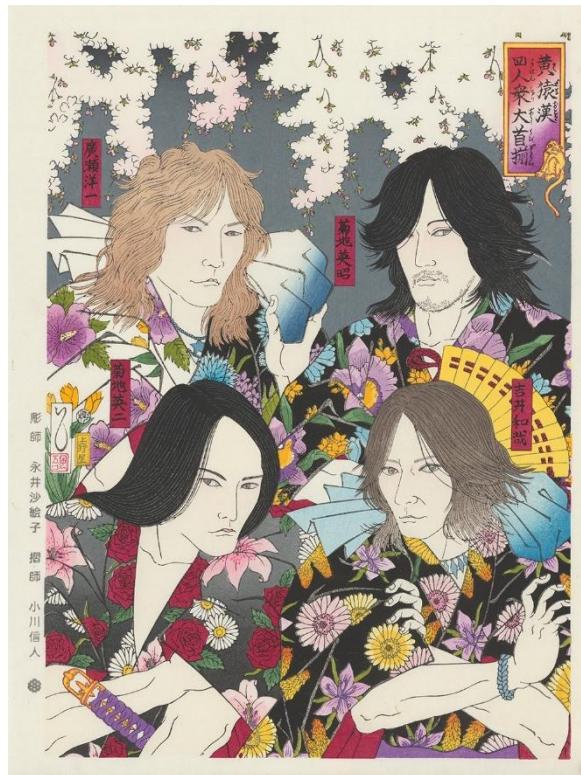
- ・リアルな浮世絵作品の販売
- ・購入証明として発行されるNFTによる「Digital Card」
- ・NFCチップとブロックチェーンを組み合わせた真贋・来歴管理
- ・暗号資産『FPL』を活用した購入・流通体験
- ・権利者の意図を反映した公式な二次流通への対応

FPLは、単なる決済手段ではなく、Fanpla Market 上で提供される体験や価値と結びつことで初めて意味を持つトークンとして設計されています。リアルな作品購入という明確なユースケースを通じて、トークンが「使われる場」を持つことで、実際の体験や流通と結びついた、実需性のある経済活動の創出を目指します。

この構造を支える重要な要素として、当社が有する 400 万人超のファン基盤や既存 ID との連携を活かし、より多くの方が自然に体験できる導線を広げてまいります。



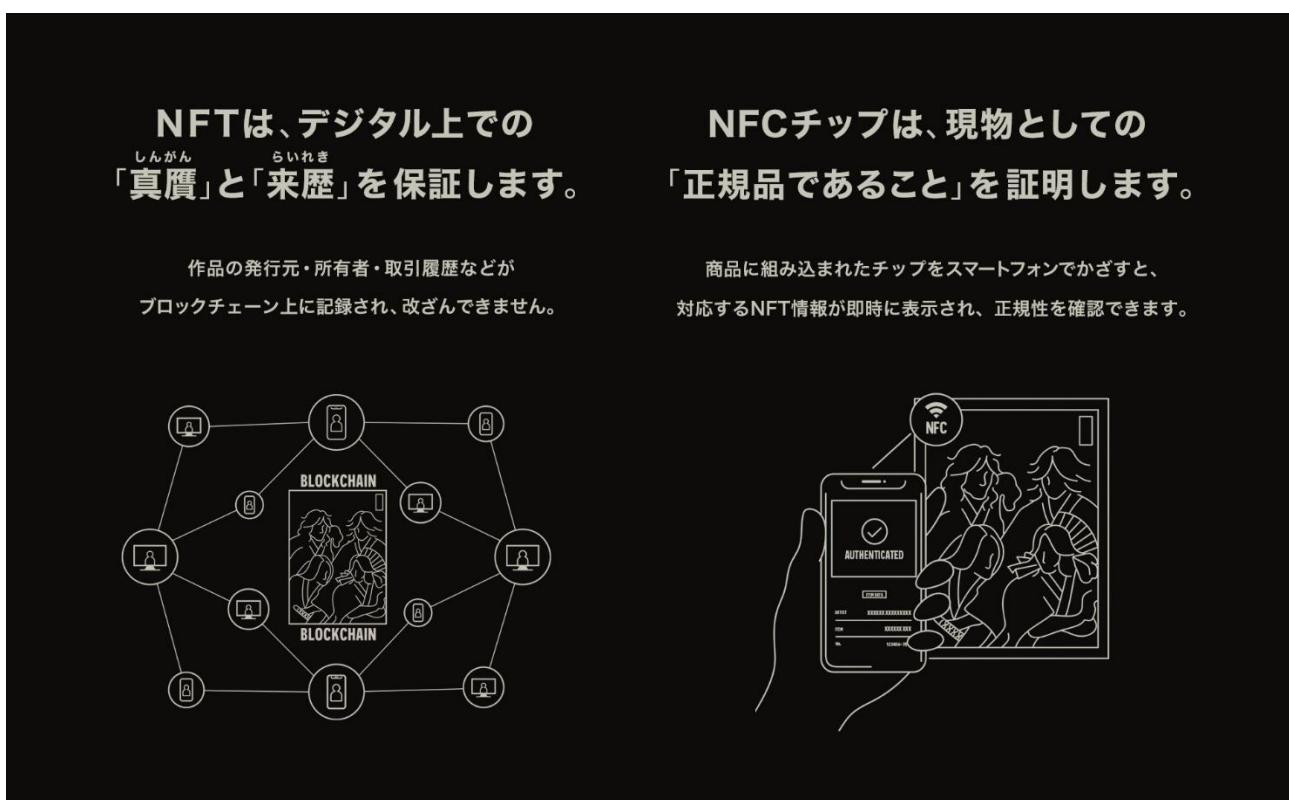
## 【THE YELLOW MONKEY × 浮世絵によるユースケース】



本作品は、現代の絵師・石川真澄氏が THE YELLOW MONKEY のメンバー 4 人を描いた原画をもとに、彫師・摺師といった熟練の職人が伝統的な木版画技術で制作したリアルな芸術作品です。すべての作品にはNFCチップを内蔵し、さらに Fanpla Market 上でFPL を用いて購入された場合には、NFT Digital Card が付帯します。

このユースケースは、リアルなIP・作品を起点に、トークンが実際の体験や流通に結びつくことを示す最初の実証例として位置づけています。

※なお、本リリースにおけるアーティスト名の表記は、本作品の題材およびユースケースを示すものであり、トークンの発行・販売主体や投資判断に関与するものではありません。



### 【今後の展開】

#### — ファン体験がトークンとともに育つエコシステムへ —

当社では今後、今回構築した仕組みを、アーティストのファンクラブ企画、リアルグッズ、デジタルアイテム、イベント連動施策などへと段階的に拡張していくことを想定しています。FPLは、こうした体験をより深く楽しむための選択肢として組み込まれ、ファンが参加するほど価値が循環するエコシステムの形成を目指します。

本取り組みはその第一歩であり、今後もFanpla社と連携しながら、ファン体験とトークン経済が自然に結びつく新しい音楽・エンターテインメントの形を追求してまいります。

#### ■Fanpla (FPL) および Fanpla プロジェクトについて

アーティストとファンの熱量をつなぎ、エンターテインメントの未来を創る共創プロジェクト



「Fanpla プロジェクト」は、Web3.0 技術を用いてファンダムの熱量を可視化し、アーティストの創作活動をファンと共に支える新しい経済圏の創出を目指しています。その中核を担うのが、多機能トークン「Fanpla (FPL)」です。

FPLは単なる決済手段ではなく、ファンがアーティストへの想いを表現し、支援し、共に歩んでいくための「新しいつながりの証」です。これまでのファン活動に「デジタル体験・支援・参加」という新たな価値を加え、持続可能な音楽体験の世界を構築します。

限定チケットや希少グッズの優先取得、当社提供のファンクラブと連動したメタバース空間で活用できるデジタルアセットの提供など、トークンを通じてより多彩なエンターテインメント体験をお届けします。

- Fanpla プロジェクトページ : <https://project.fanpla.co.jp/>
- Fanpla Market : <https://fanplamarket.com>
- Coincheck 公式サイト (FPL 購入ページ) : <https://coincheck.com/ja/ieo/projects/fpl>

## 【浮世絵作品概要】

### ■作品名

浮世絵「黄猿漢四人衆大首揃」（きざるおとこよにんしゅうおおくびぞろい）

### ■浮世絵 商品仕様

- サイズ：縦 52.8cm × 横 41.4cm × 厚み 2.1cm (額装品)
- 材質/用紙：奉書紙「越前生漉奉書」
- 外枠のマット紙に直筆サイン入り
- 限定 100 点

### ■CREATOR

石川真澄（絵師）

永井沙絵子（彫師）

小川信人（摺師）

UKIYO-E PROJECT（版元）

## 【ご購入について】

本作品は抽選販売となります。

決済方法は「暗号資産」と「日本円」の2種あり、それぞれ販売サイトと付帯内容が異なります。

### 1. 暗号資産「Fanpla (FPL)」決済販売 (20点限定)

販売サイト：Fanpla Market

付帯機能：NFT Digital Card (購入証明としてのデジタル証明書) + NFCチップ (正規品証明) + 公式二次流通対応

お申込み URL : <https://fanplamarket.com/collection/list?artistId=4>

価格：600,000 FPL (税込 / 送料込)

※本作品はエディションNo.ごとに「お一人様1回まで」ご応募いただけます。（全20商品への応募が可能）

### 2. 日本円（クレジットカード）決済販売 (80点限定)

販売サイト：THE YELLOW MONKEY OFFICIAL STORE

付帯機能：NFCチップ (正規品証明)

お申込み URL : <https://store.plusmember.jp/tyms/>

価格：275,000円 (税込 / 送料込)

※本企画では、公式二次流通機能はNFT Digital Cardと紐づく仕様のため、日本円決済分には付帯しません。

### ＜抽選スケジュール＞

抽選応募期間：2026年1月28日（水）12:00～2026年2月11日（水・祝）23:59

当選発表日時：2026年2月18日（水）12:00

※入金期間は購入方法により異なります。詳しくは各販売ページをご確認ください。

※アイテム収益の一部は「バラ色募金」として寄付されます。

※本作品は、一点一点、手作業で制作されています。そのため、摺り上がりの調子が微妙に変わりますが、木版画の特徴の一つでもありますので、独特の風合いとしてお楽しみください。  
※作品は特注の額にて、額装された状態でお届けいたします。  
※直筆サインは外枠のマット紙に書かれるため、浮世絵にはかかりません。  
※日本国内へのお届けに限らせていただきます。海外へのお届けは承っておりません。  
※お申込みの際は、特設ページ・各販売ページに記載の注意事項を必ずお読みのうえご応募ください。

▼THE YELLOW MONKEY 35th Anniversary Project 特設サイト  
<https://theyellowmonkeysuper.jp/feature/35thAnnivProject>

【THE YELLOW MONKEY プロフィール】



吉井和哉、菊地英昭、廣瀬洋一、菊地英二のラインナップで 1989 年 12 月から活動開始。グラムロックをルーツに持つ独自のグラマラスなスタイルで人気を博し、1992 年 5 月メジャーデビュー。ライブの動員、CD 売上とともに 90 年代の日本の音楽シーンを代表するロックバンドとなるも、2001 年 1 月 8 日東京ドームでの公演終了後、活動を休止。その後も休止状態のまま、2004 年に解散。

2016 年 1 月 8 日、再集結を発表。22 万人を動員した全国アリーナツアーを皮切りに、フェスへの参加や全国ホールツアー、15 年ぶりの新曲リリースなど精力的に活動し、大晦日には NHK 紅白歌合戦への初出場を果たす。2017 年には 3 ヶ月連続配信リリース、ドキュメンタリー映画「オトトキ」の公開などを経て、17 年ぶりとなる東京ドーム公演を開催。2018 年、全シングル・アルバムの全世界配信を開始。2019 年、19 年ぶり 9 枚目となるオリジナル・アルバム『9999』をリリースし、同作を携えた全国アリーナツアーは大成功を収める。結成 30 周年を迎えた同年 12 月 28 日よりバンド史上最大規模となる初の東名阪ドームツアーが開幕したが、新型コロナウイルスの影響によりファイナルの東京ドーム 2 days が見送りに。2020 年 11 月より、それに替わる新規公演として東京ドームや日本武道館を含む全 4 公演を行った。2024 年、約 4 年ぶりとなる東京ドーム公演を開催し、5 月には 10 枚目となるオリジナル・アルバム『Sparkle X』を発表。10 月より約半年かけて全 30 公演を巡るツアーを完走。

Official Site: <https://theyellowmonkeysuper.jp>  
X (Twitter): <https://twitter.com/TYMSproject>  
Instagram: <https://www.instagram.com/theyellowmonkey.jp>  
TikTok: <https://www.tiktok.com/@theyellowmonkey.jp>

※参考情報

・株式会社エムアップホールディングス

代表取締役 美藤宏一郎

本社 東京都渋谷区渋谷三丁目 12 番 18 号 渋谷南東急ビル 10 階

事業内容 コンテンツ事業、EC 事業、電子チケット事業、その他事業

URL <https://m-upholdings.co.jp/>

・株式会社 Fanplus

代表取締役 佐藤 元

本社 東京都渋谷区渋谷三丁目 12 番 18 号 渋谷南東急ビル 9 階

事業内容 ファンサイト・ファンクラブの企画・開発・運営

アーティストグッズオンライン販売システムの開発・運営

音楽メディアの企画・運営

URL <https://fanplus.co.jp/>

・株式会社 Fanpla

代表取締役 平井威充

本社 東京都渋谷区桜丘町 22-20

事業内容 ブロックチェーンを用いたサービスの企画、開発、運営、アプリケーションの開発

WEB サイトの制作、運用及び保守

イベント支援事業、チケット及び電子チケット関連業務

映像コンテンツの制作

URL <https://corp.fanpla.co.jp/>

・本リリースに記載されている商品名、サービス名は、各社の商標または登録商標です。

・記載されている内容は、発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。

■本件に関するお問い合わせ先

株式会社エムアップホールディングス

I R 担当 E-Mail : [ir-support@m-upholdings.co.jp](mailto:ir-support@m-upholdings.co.jp)